

駒沢オリンピック公園のレストラン「Mr.FARMER」は 災害時には徒歩帰宅者等を支援する施設に早変わりします！



大規模な地震等が発生した場合に、レストランの営業を中止し
公益財団法人東京都公園協会が公益事業として
駒沢オリンピック公園に集まる徒歩帰宅者や地域の方々などの支援を行います

主な支援内容

災害関連情報等の提供・取得支援



公園管理者と連携し、園内の防災関連施設、被災状況、公共交通機関等の情報を迅速に提供します。
また、Wi-Fi環境の開放やモバイル機器の充電機器の貸与により、情報取得や家族等の安否確認を支援します。

粉ミルクや紙オムツの提供



乳幼児をお連れの方に粉ミルクや紙オムツを提供します。
また、建物内の安全を確認の上、室内にオムツ台や授乳スペースを確保します。

水道水やトイレの提供



トイレは車椅子でも対応可能です。
断水時に水がなくても使える簡易トイレも備蓄しています。

小型発電機を配備



停電時でも、発電機で投光器やテレビモニター等を稼働させます。

Q&A

Q1 どのくらいの規模の地震で支援を開始するのですか？

A 震度5強以上を目安としています。なお、地震以外の災害時にも支援を行うことがあります。

Q2 どのくらいの期間開設されていますか？

A 概ね3日間程度を想定しています。

Q3 ここに滞在(寝泊り)することはできますか？

A 本施設に滞在(寝泊り)はできません。長時間の滞在を希望する方に対しては、一時滞在施設等が開設され次第、そちらをご案内いたします。

Q4 夜中や早朝などレストランの営業時間外に地震がきても開設するのですか？

A レストランの営業時間外に地震が発生した場合にも、東京都公園協会の職員が駆けつけ次第、支援を開始する予定です。

レストランの売上の一部は、都立公園の魅力アップなどに活用します。

レストランの売上を活用した取組 (イメージ)

都立公園の魅力アップ事業

人が集い、交流が生まれる地域の核となるような魅力ある空間づくり

例：エディブルフラワーなどを使った都民協働ガーデンの設置など



自助力・共助力向上事業

市民や地域の自助・共助の力を高める防災講座やイベントの実施

例：レストラン事業者との連携による、備蓄品を美味しく食べる料理教室など



案内図



店舗情報

◆ 店舗名 ◆

Mr. FARMER
駒沢オリンピック公園店

◆ 特徴 ◆

野菜をふんだんに使った
サラダやサンドイッチ、オムレツなど
体が喜ぶカフェ&レストラン

◆ 営業時間 ◆

7:00~21:00
年中無休

◆ 運営会社 ◆

クリエイト・レストランツグループの
(株) イート・ウォーク

ホームページでも当レストランについてご案内いたしております。
<https://www.tokyo-park.or.jp/profile/supporter/index.html>



公益財団法人 東京都公園協会

〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町2-44-1
東京都健康プラザハイジア9・10F
TEL: 03-3232-3099 FAX: 03-3232-3069